

# 平成27年度事業計画及び 歳入歳出予算の概要

## 血液事業特別会計

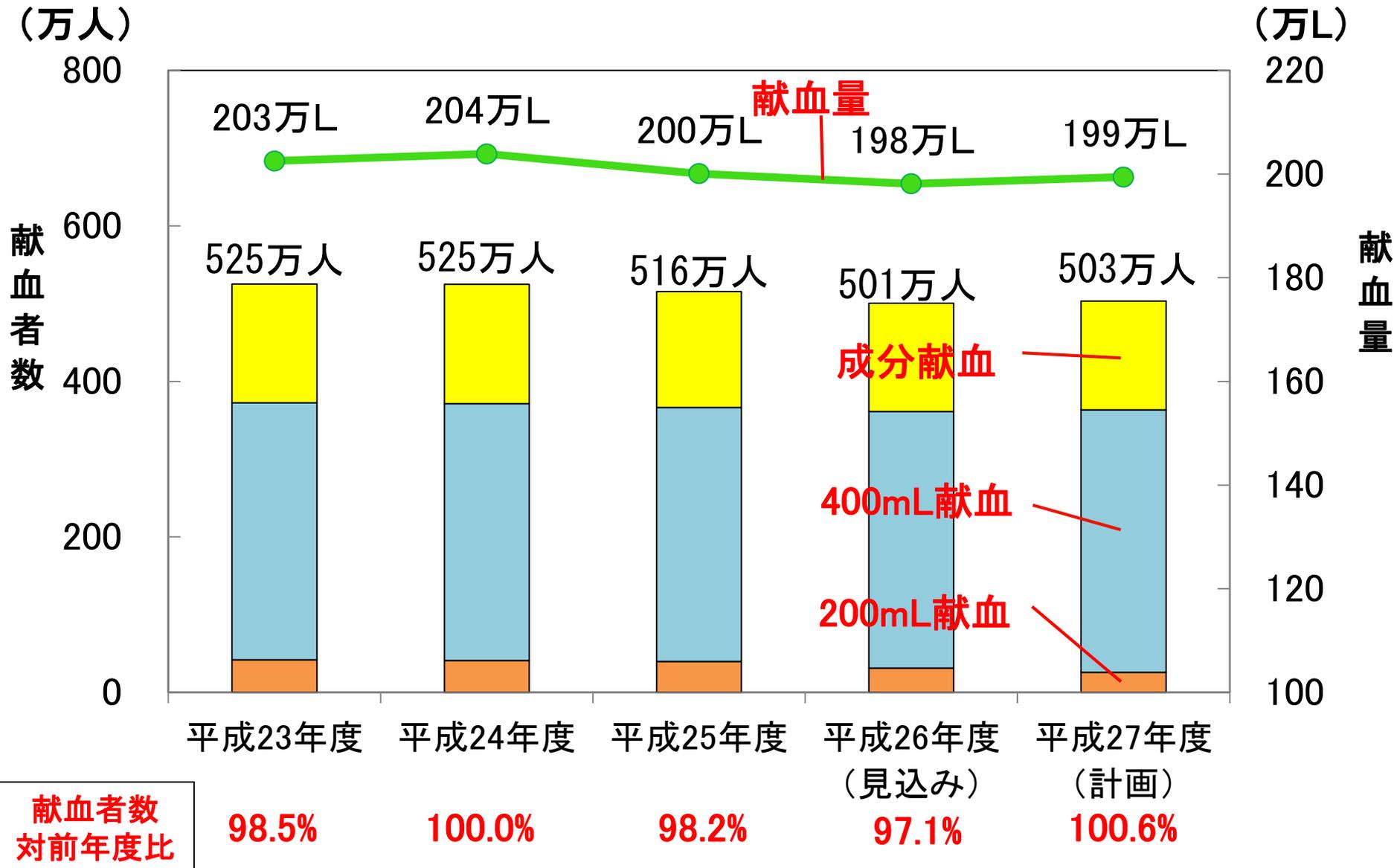


日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

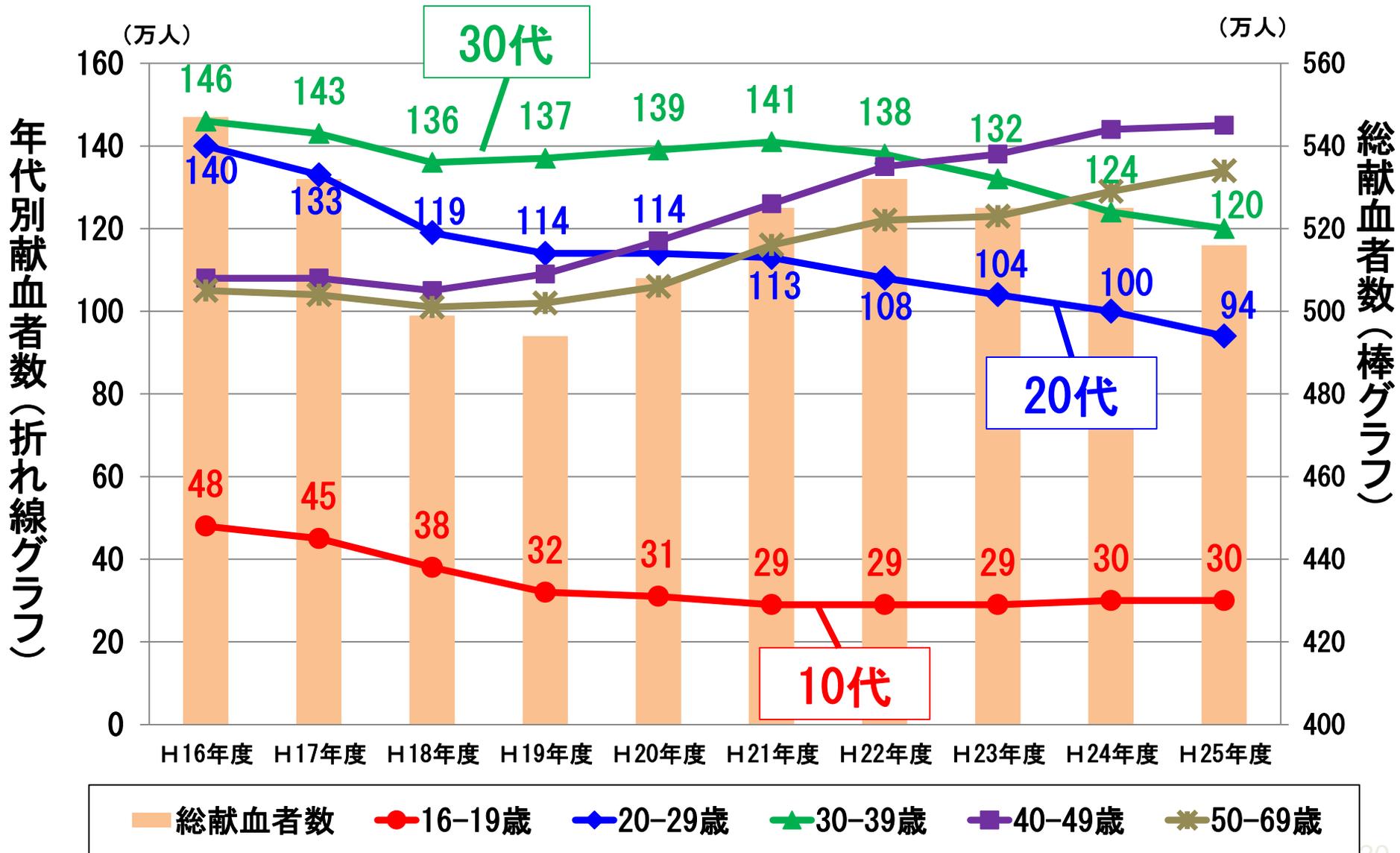
# 1. 平成27年度事業計画における主な取り組み

項目	これまでの評価	課題	取り組みの方向性
献血者の確保対策	献血者のニーズを考慮した献血者確保対策を実施	若年層献血者数の減少	年齢層に応じた確保対策と年間複数回献血の推進
事業運営体制の充実	設備投資等により財政が悪化	早期の経営改善	将来に向けて継続的かつ健全な財政基盤の確立
血液製剤の安全性の向上	新たな技術導入等の対策を実施	新興・再興感染症等への対策、輸血副作用の軽減	新規製剤開発、新たな検査法等の導入

## 2. 献血者数及び献血量の実績と計画



# 3. 年代別献血者層の推移



## 4. 献血者の確保対策

### (1) 10代～30代を対象とした対策

#### 【年代別献血率】

	平成25年度 実績	平成32年度 目標
10代	6.3%	7.0%
20代	7.2%	8.1%
30代	6.7%	7.6%

ア 若者向け広報媒体の活用

イ 小中学生向け献血セミナー等の実施



フリーペーパー



血液センター見学会の様子

## (2) 複数回協力者の確保 複数回献血クラブ会員への働きかけ

### 【複数回献血者数】

平成25年度 実績	平成32年度 目標
996,684人	1,200,000人



複数回献血クラブホームページ

## (3) 献血協賛企業への登録推進

### 【献血協賛企業団体数】

平成25年度 実績	平成32年度 目標
50,712社	60,000社

## (4) 年齢層に応じた対策

献血ルーム内キッズスペースの活用 等

## (5) 献血推進キャンペーン等の実施

ア Love in Action プロジェクト

イ はたちの献血キャンペーン

ウ 赤十字・いのちと献血俳句コンテスト

エ 全国学生クリスマスキャンペーン



Love in Action プロジェクト  
ホームページ



普及啓発イベントの様子



はたちの献血  
キャンペーンポスター

# (6) 安心できる献血環境の整備

## 【最近の献血ルーム整備状況】

平成25年度	平成26年度	平成27年度
11施設	10施設	9施設



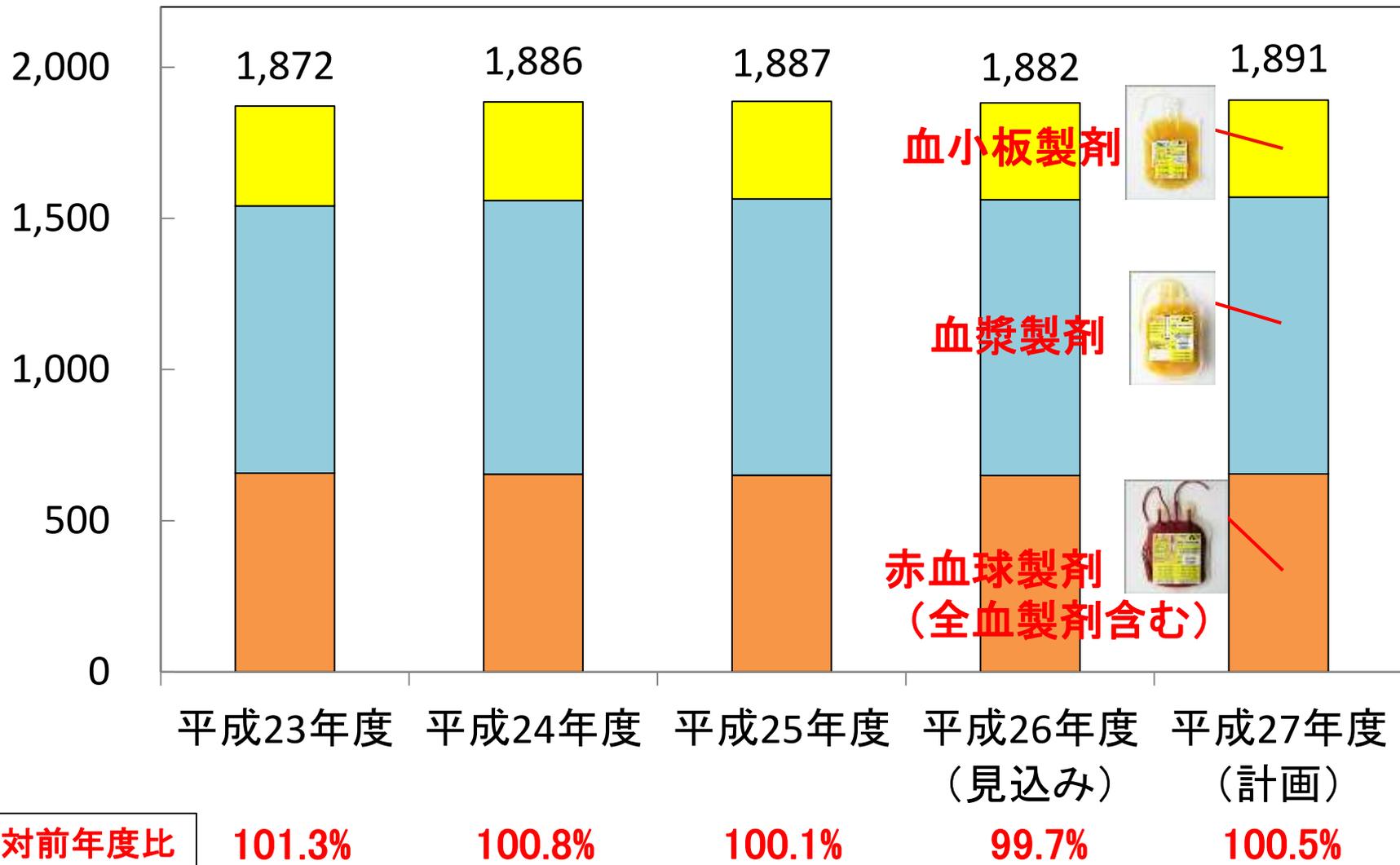
新宿東口駅前献血ルーム(東京都)



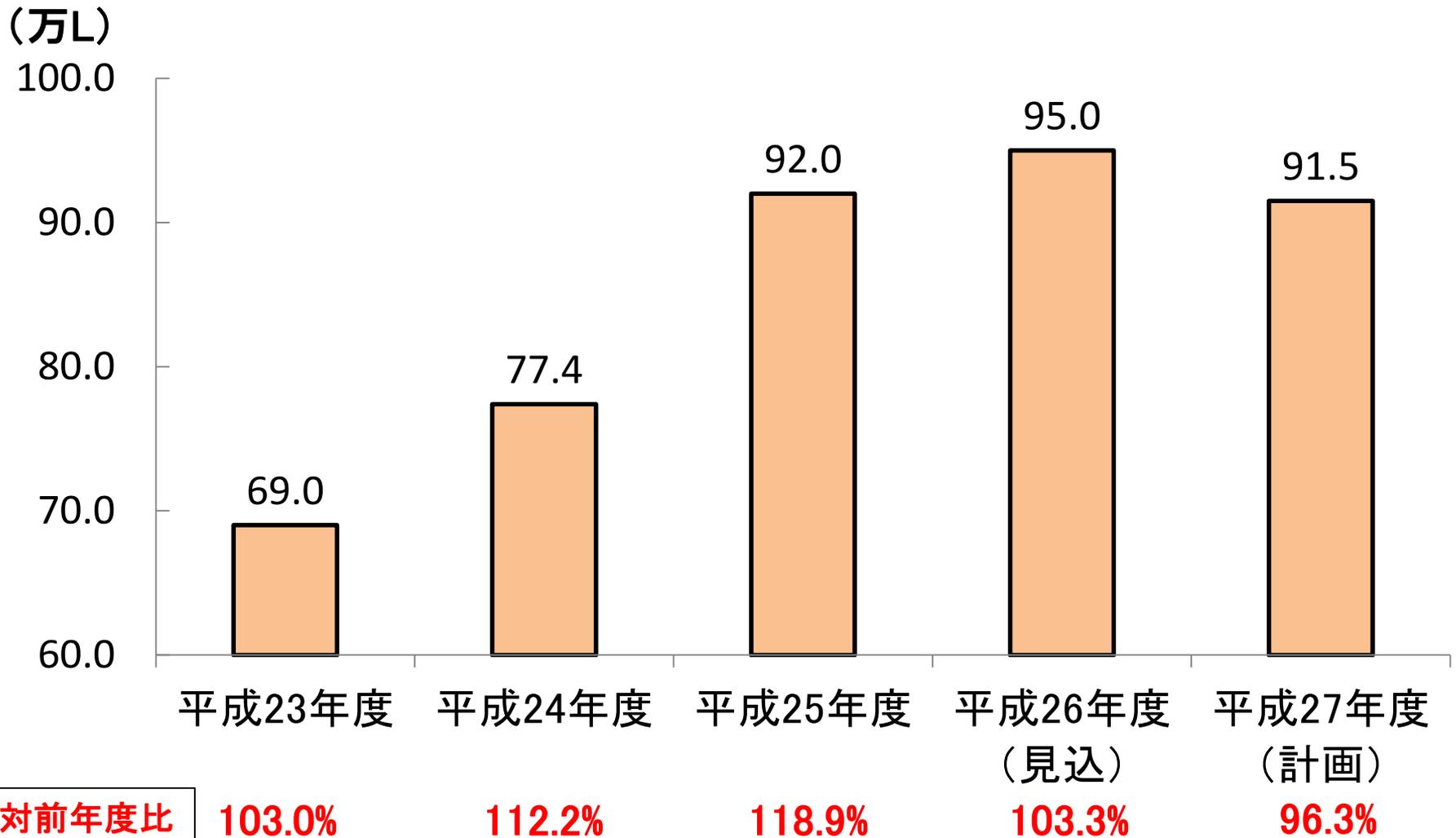
横浜Leaf献血ルーム(神奈川県)

# 5. 輸血用血液製剤の供給実績と計画

(万本) ※200mL単位換算



## 6. 血漿分画製剤用原料血漿送付量の実績と計画



※平成24年10月に日本赤十字社血漿分画センターと(株)ベネシスが事業統合され、(社)日本血液製剤機構が設立された。

## 7. 事業運営体制の充実

### (1) 事業の透明性の確保

事業執行の適切性・透明性の確保及び積極的な情報発信

### (2) 健全な財政運営

効率的な事業の推進、資金投下の効果の検証 等

### (3) 危機管理体制の確立

災害を想定した輸送訓練実施 等

### (4) 人材育成

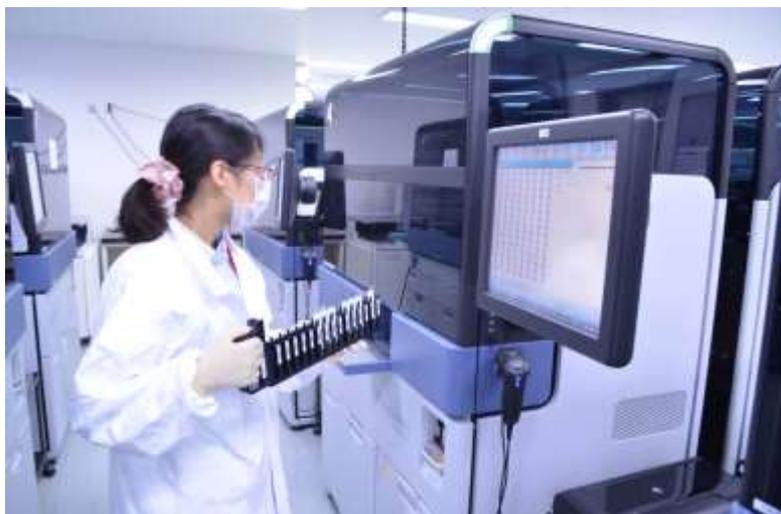
- ア 広域的な人事交流等の体系化
- イ 専門研修等の実施



災害を想定した血液輸送訓練

## 8. 血液製剤の安全対策と適正使用等

- (1) 新興・再興感染症等への対策や輸血用副作用の軽減のための新規製剤の開発、新たな検査法の導入等の検討
- (2) 輸血用血液製剤の適正使用等に関する情報収集・提供の強化
- (3) 感染性因子低減化技術の研究 等



個別NATシステム



血液製剤の製造(白血球除去工程)

## 9. 国際協力

- (1) アジア地域の赤十字社・赤新月社からの血液事業関係者の研修生の受入
- (2) APBN及びGAP協会の一員としてアジア・大洋州地域内の血液事業の発展に貢献



献血者に声をかける研修生



製造工程を確認する研修生

## 10. その他

### (1) 造血幹細胞提供支援機関事業

関係事業者への協力、事業の普及啓発等を実施 等

### (2) さい帯血バンク事業

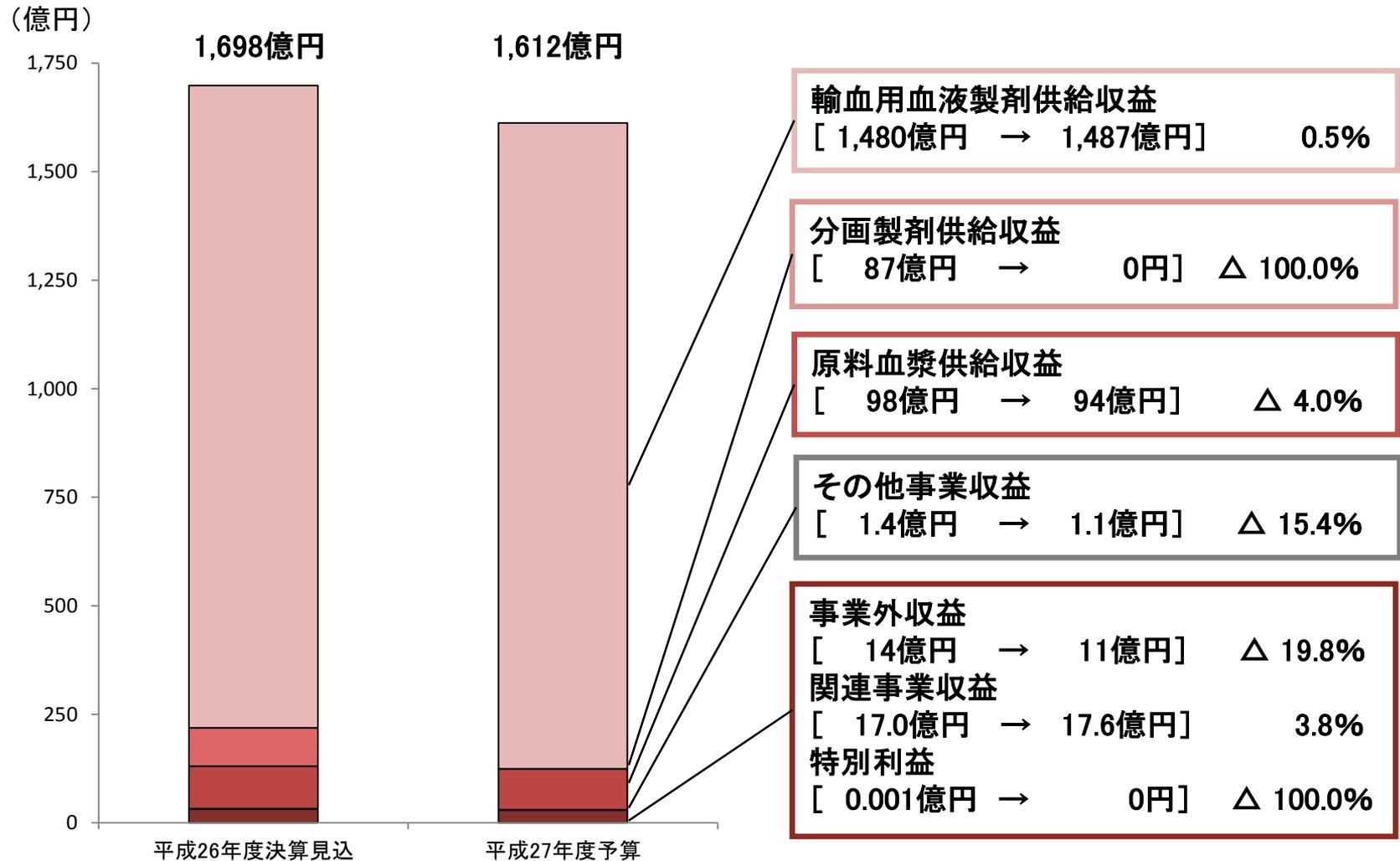
臍帯血の採取・調整保存技術及び品質向上の実施 等

### (3) iPS細胞関連事業

ア 医療用iPS細胞ストック構築に向けた献血者への協力依頼 等

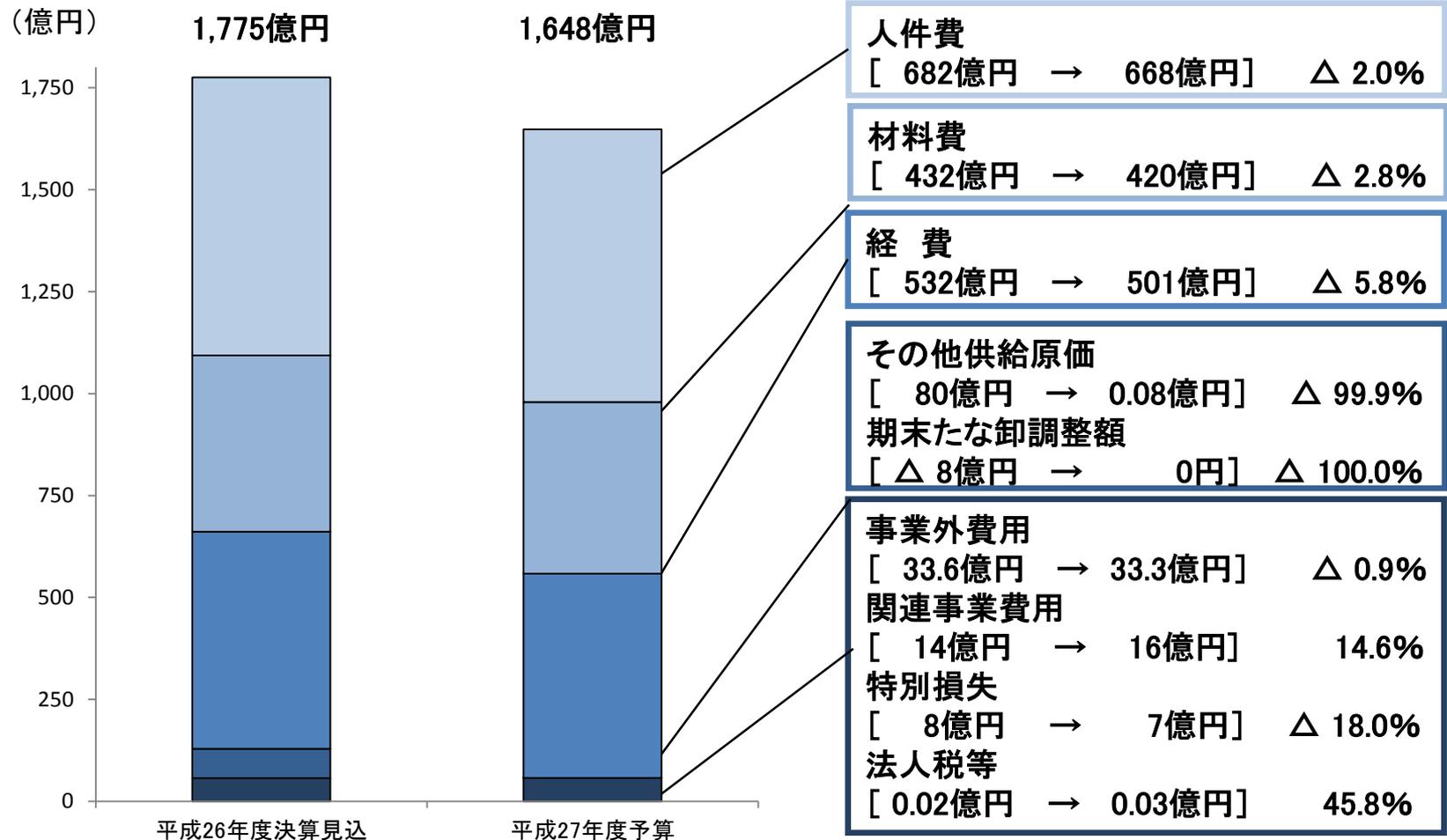
イ iPS細胞技術に基づく血小板製剤、赤血球製剤の研究 等

# 11. 血液事業特別会計収益的収入のあらまし



	平成26年度決算見込	平成27年度予算	増減率
収益的収入合計	1,698億円	1,612億円	△ 5.1%

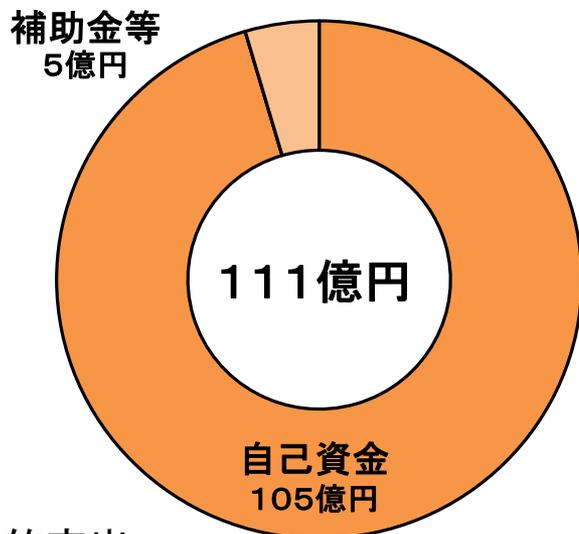
# 12. 血液事業特別会計収益的支出のあらまし



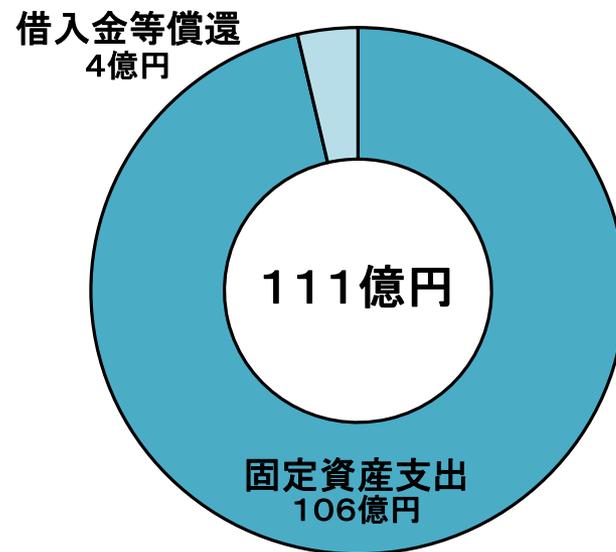
	平成26年度決算見込	→	平成27年度予算	増減率
収益的支出合計	1,775億円	→	1,648億円	△ 7.2%
収支差引額	△ 76億円	→	△ 35億円	

# 13. 血液事業特別会計資本的収支のあらまし

【収入】



【支出】



資本的支出

内 容	金 額
血液センター・献血ルームの施設整備等	70億円
成分採血装置、採血ベッド、大容量冷却遠心機、血液保冷库などの整備	19億円
移動採血車、献血運搬車などの車両整備等	8億円
血液事業情報システムソフトウェア改修、造血幹細胞事業システム開発等	8億円
借入金等償還	4億円